

第 25 期 日本学術会議 総合工学委員会 未来社会と応用物理分科会
第 3 回分科会議事要旨

1. 日時 2022 年 10 月 13 日 (木) 15:30～17:30

2. 場所 遠隔会議 (主催会場: 中部大学超伝導・持続可能エネルギー研究センター)

3. 出席者 (敬称略)

出席者 (22 名): 筑本 (委員長)、高木 (副委員長)、藤原 (幹事)、板垣 (幹事)、朝倉、金田、桑野、小長井、澤木、瀬山、為近、中野、納富、根本、橋口、波多野、飛龍、堀、松尾、三間、森、渡辺

欠席者 (10 名): 天野、荒川、伊藤、大野、河田、木本、玉田、寺崎、富永、保立

4. 資料

資料 1 第 2 回議事録

資料 2 分科会名簿

資料 3 【議事次第・資料 1～4】第三部夏季部会

資料 4 未来学術振興構想への提案について

資料 5 2023 年応物特別シンポジウムの開催について

(参考資料 1 210317 応物合同主催シンポ企画提案書_未来社会と応用物理)

5. 議事概要

1) 前回議事録の確認

筑本委員長より、資料 1 に基づき、前回の議事録の内容確認がなされた。

2) 第三部夏季部会の報告

筑本委員長より、資料 2 に基づき、8 月に開催された第三部夏季部会 (第 26 期・第 6 回) の報告がなされた。

3) 未来学術振興構想について

筑本委員長、三間委員、堀委員、板垣委員から、提案予定の学術研究構想ならびにビジョンについて紹介がなされた。

4) 特別シンポジウムの開催について

資料 5 に基づき、2023 春の応用物理学会にて特別シンポジウム「(仮称) グリーントランスフォーメーションに挑む応用物理: 持続可能な未来社会に向けて」(公開、ハイブリッド) を開催することについて承認された。

5) その他

分科会の活動ならびに分科会の在り方について、分科会委員より、多面的に意見交換がなされた。

以上